



岩泉町長

中居 健一

## 希望の大地から 未来の花咲く いわいずみ

私は、「希望の大地から未来の花咲くいわいずみ」をまちの将来像に掲げ、令和2年に策定した「岩泉町未来づくりプラン（前期基本計画）」に基づき、「自分たちの手による持続可能な地域づくり」、「未来を創り出す行政組織づくり」、「多様な主体と行政の協働によるまちづくり」の理念を基本姿勢とし、町民が幸せを実感できるための各般の施策を積極的に推進してまいりました。

特に、平成28年台風第10号豪雨災害からの復旧の完遂と復興の推進を重点に、持続可能なまちづくりを町民の皆様とともに創造し、全力で取り組んできたところであります。災害からの復旧につきましては、国や県をはじめ、県内外の多くの皆様や町民の皆様のご理解、ご協力により、お蔭様を持ちまして、概ねハード事業の完了にも目途がついてまいりました。現在は、にぎわいの創出、関係人口の拡大などによる地域活性化へとつなげていく段階に移ってきています。改めて、関係各位のお力添えに対しまして、感謝申し上げます。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症や昨今の物価高騰は、町民の生活に大きな影響を及ぼすとともに、人口減少と少子高齢化による経済規模の縮小など、非常に厳しい状況におかれておりますことから、今後におきましても、町の活力創出のため、引き続き様々な政策を立案、実行する必要性を感じております。

このような状況を踏まえ、「持続可能なまちづくりの創造」を目指し、「魅力ある住環境の整備」、「結婚・出産・子育て環境の充実」、「関係人口の拡大」、「産業の強化による働く環境の充実」、「持続する集落形成」の5つの重点プロジェクトを柱とする「岩泉町未来づくりプラン後期基本計画」を策定しました。

本計画は、これまでの復興まちづくりの成果を生かし、岩泉町を次の世代に確実につなげていくため、「夢」を持ってしっかりと大地を踏みしめ、「努力」を持って土を耕し、「工夫」を持って種を蒔き、「英知」を結集して肥料を与え、まさに希望の大地から未来の花を咲かせようとするものであります。

「ふるさと岩泉町」がこれからも多くの人に愛され、この地を訪れたい、この地に住みたい、住み続けたいと選んでいただける町であり続けられるよう、まちづくりの主役である町民の皆様とともに「希望の光」が見える政策を実行してまいります。

引き続き、町民の皆様と問題や課題を共有し、それぞれの役割を明確化しながら、町民の皆様と行政との協働による、持続可能なまちづくりを進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

おわりに、本計画の策定に当たりご尽力いただきました「岩泉町総合開発審議会委員」をはじめ、13回にわたる「分野別懇談会」や各地区で開催した「町政懇談会」にご出席いただき、貴重なご意見、ご提言を賜りました町民の皆様に対し、心から感謝申し上げます。

令和5年3月